



# 聖日礼拝プログラム

今週のみことば

司会者 渡邊貞雄師 奏楽者 渡邊頼子師

讃美★新268	御国の心地す	—	同
主の祈り		—	同
讃美★新146	昔主イエスの	—	同
交読詩篇	19:1~14	—	同
祈禱		司会者	司会者
報告		司会者	司会者
聖書	マルコ4:30~32	司会者	司会者
説教	「からし種のとえ」	渡邊貞雄師	
献頌	金★イ479 遠き国や海の果て	中川彦子兄	
祝	新63 父、御子、御霊の	(起立) 一同	
		★印。=全節朗読	

それはからし種のようなもの…  
 どんな種よりも小さいのですが、  
 蒔かれると…大きくなり…空の  
 鳥が巣を作るほどになります。

マルコ四・三一〜三二



受 = 中川姉 / 操 = 小坂姉 / A = 中西兄 / 報 = 牧師

〒515-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会  
 TEL 0598 (29) 1780 主任牧師 渡邊貞雄  
 FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊頼子

2022年1月23日 VOL. 45-04 No. 2360

URL <http://matukyo.com/>  
 Email [sadao@mctv.ne.jp](mailto:sadao@mctv.ne.jp)

## ご報告・消息欄

- ▼ 先週「大寒」も過ぎ、花の便りも聞こえます。もうしばらくの寒さを乗り越え、祈りつつ春を、そしてみことばを待ち望みましょう。
- ▼ 今朝もマルコの福音書とともに開いて、主に礼拝をおささげします。
- ▼ 明日24日(月)は、ZOOMによる、教役者審議委員会、特別理事会、定例理事会等が持たれます。年度末に向かったの諸会議のために、お祈りください。

- ▼ 三重県にもコロナの「蔓延防止等重点措置」法案が、(21日~2/13日)まで適用されました。教会も動向を見つつ、対面の集会を続けます。
- ▼ 冬場の寒さの中、私たちの車での出入りにも守りのために、お祈りを!



# にれ はみ

2022年1月16日  
聖日礼拝  
マルコ4:1~20  
「落ちた四つの種」  
説教 渡邊貞雄 師



主は「農業のイメージ」で、「種まく人」のたとえを語られた。

## I、播かれた4つの地

①「道端」の種(4)。芽が出る前に鳥が食べた(15)。道端とは、目立つ、固い、人優先の所。②「岩地」(土の薄い所)の種(5)。すぐ芽が出たが、太陽の暑さですぐ枯れた。「自分の中に根がなく」、困難で「つまずく」から(16~17)。③「茨」の種(7)。伸びたが茨に邪魔された。誘惑と思えば、煩いので窒息した(19)。④「良い地」の種(8)。大きく成長し、30倍、60倍、100倍の実を結んだ(20)。

## II、私はどの畑なの？

このたとえを読む時、自分はどの地に落ちた畑(心)だろうと迷う。しかし不安があるとしても、私たちは良い地に落ちた畑であると受けとめたい。

何故なら、救いを信じ洗礼を受け、神の子となつたうなずきがある。手を伸ばせば聖書が近くにあり、足を動かせば教会に通い、口には賛美と祈りが溢れているから。この神が私たちを招

かれたのだ。この確信のもとでしっかりとみことばに触れて歩んでいこう。

## III、大切な幾つかのこと

①種が播かれたその時(タイミング)を大切に。神の手で播かれた種、その心の畑にきらきら、ピカピカと輝くみことばをしっかりと受けとめる心の気づきをいただこう。その語りかけを記憶に深く残し繰り返し味わおう。

②鳥(サタン)が、私たちの受けたみことばを、生活のと心の中から奪おうと躍起であり、心をこの世に向けさせようと働く。聖霊の促しを覚えて生活を整えることが大切である。

③希望に生きる者となろう。30倍、60倍、100倍の祝福が約束された。それは霊的、外的、具体的、生涯的なあらゆる祝福の約束である。神を信じた私から始まる祝福と希望を覚えよう。

**苦しみにあったことは「私にとって」**幸せ、金銀に勝るものとの詩篇がある。

みことばの種は、私たちの心でそう叫ばせてくださるのである。

(詩篇119:71~72)

## 世界のニュース



◎イスラエル沖で古代ローマの金指輪発見  
エルサレム発共同通信によると、イスラエル

中部カイザリア沖の地中海海底で難破船が見つかり、中から古代ローマ帝国時代の金の指輪が発見されたことが分かった。イスラエル考古学庁が1月13日までに発表した。指輪には、イエス・キリストを象徴する像が描かれており、当時を知る貴重な発見としている。銅製のコイン数百枚も見つかった。

### ◎氷点下20度の屋外に 新生児を発見し無事保護

シベリアで氷点下20度の屋外に、生後間もない新生児が捨てられていたというニュース。技術情報サイト「テクインサイト」が紹介している。

ロシアでは正教会のクリスマスを祝う1月7日。シベリアのノヴォシビルスク

### ◎1/19(水)祈禱会 ヘブル3:7~8 頼子師 「今日、心を頑なに」

聖書の中の色々な「今日」が心に浮かぶが、ここの「今日」はカイロスであり、絶対的な時、神が心に抱く時、神の機会の時、永遠の現在、今である。

心を頑なにすることは、神との関係において逆らうこと、常に心が迷っていること、主の安息を経験できないこと、不信仰な悪い心、罪に惑わされてなること、

郊外ソスノフカ村の人里離れた道路沿いで生まれて間もない赤ちゃんが捨てられているのを散歩中の少年5人が発見した。赤ちゃんは氷点下20度の寒さの中、卵を保存するためのダンボール箱に入れられて放置されていた。これを殺人未遂事件として捜査すると発表した警察は現在、母親の行方を追っている。

### ◎カトリックのスイス人が プロテスタントの音楽指導者に

スイス人で、しかもカトリック教徒が、バツハが残した「遺産」を引き継ぐことなど可能だろうか？スイス・ソロトゥン出身のアンドレアス・ライゼさん（46）が独ライプチヒの聖トーマス教会の音楽指導者「トーマスカントル」に昨2021年9月11日就任したことは物議を醸した。就任から2カ月以上経って分かってきたのは、この重要な任務にはそうした背景を持つライゼさんこそが最適だということだ。

聞いていながら反抗すること、神が憤ること、従わないこと等、この箇所に掲げられている。

気付かされたら今、大胆に恵みの御座に近付き、神への素直さ、柔軟さ、信仰のゆえの安息を頂き続けよう。



## 「今後の集会予定／教会情報」

- ◎ 1/23(日) 聖日礼拝 (AM11:00)
- ◎ 1/26(水) 祈禱会 (PM 7:00)
- ◎ 1/29(土) 清掃奉仕 (AM9:30)
- ◎ 1/30(日) 聖日礼拝 (AM11:00)

### ◆ 祈禱会(司)北村姉(説)渡邊師

- 来週礼拝 マルコ7:24~30
- 主 題 「食卓の下の小犬でも」

## 定期集会のご案内

- ◇ 楽しい組会 (日) 午前10:00~10:45
- ◇ 聖日礼拝 (日) 午前11:00~12:00
- ◇ 早天祈禱会 (火土) 朝6:30~7:00
- ◇ 祈禱会 (水) 午後7:00~8:15

## 来週 の 奉 仕 者

- ◎ 礼拝司会 中川兄
- ◎ 礼拝奏楽 頼子師
- ◎ 礼拝献金 中川姉
- ◎ 受 付 福田姉
- ▽ 教会学校 随 時
- ▽ ヤ ン グ 随 時
- ▽ ア ハ ン な し
- ▽ ホ レ ブ な し
- ▽ 教会ナビ 随 時
- ▽ 昼食当番 な し
- ▽ アッシャー 小坂姉
- ▽ S S 入力 中西兄
- ▽ P P T操作 中西兄

## 《《《2022年 松阪教会スローガン「一歩前にある恵み！」》》》 「足の裏で踏む場所はことごとく、すでに…与えている」(ヨシュア1・3)

### 格言・名言集・定義

- 樹の幹に張りついて生きるこの植物群は大地の乳を吸っている、夜の優しい静寂の中で。そうして大地はその平和な夢の中で、お日様の乳を吸っている。  
ハリール・ジブラーン(レバノン・詩人)

- 人生はその人の勇氣に比例して、縮小したり、拡大したりする。

(アナイス・ニン/作家)



### 礼拝の心得

- ① 聖書のヨハネ4:24には以下の様に勧められています。「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」



- ② 始まる時間と、5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。

- ③ 賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④ 語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のことばに耳を傾けましょう。
- ⑤ 献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心からの喜びをもっておさげしましょう。
- ⑥ その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦ やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。